

平成24年度【 提案 】事業 成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度

24

年度

市町村名	小鹿野町			
事業名	小鹿野魅力再発見事業			
事業期間	平成24年7月～平成25年3月			
事業の必要性、目的	<p>日本百名山の両神山をはじめ、情緒のある歴史的町並みの小鹿野宿、秩父ジオパークの認定もあり脚光を浴びてきたようばけなどの地質資産等を活用した散策路は人気が高まっており、多くの観光客が訪れるようになった。これらの観光資源に加え、地域住民手づくりのイベントや連綿と地域に引き継がれてきた素朴なまつり、野に咲く可憐な山野花などにも脚光をあて、観光客の誘致に努めている。しかし、散策ルート上の観光トイレの整備が不十分だったり、観光案内人のスキルにバラつきがあったりと観光客の受け入れ体制が未だ不十分である。</p> <p>こうしたことから、散策ルート上に観光トイレの整備を行うとともに新たな観光資源を紹介する観光パンフレットを作成し、さらに町の魅力を余すことなく伝えることのできる観光案内人のスキルアップを図り、「来てよかった、また来てみたい」と思ってもらいたくため、本事業を実施したい。</p>			
成果指標	(成果を検証する指標) 観光入込客数			
	(成果検証の具体的な方法) 観光施設の入館者やハイキング・登山客など町を訪れる全体の入込み観光客数を把握することにより成果を検証する。			
	(上記の指標を設定した理由) 本事業を通じて、町への入込み観光客数の増加を図りたいので、年間の町への入込み観光客数を成果指標として設定した。			
	(成果の目標値)			
	現状値 (23年1～12月現在)	227,319人	目標値 (24年1～12月時点)	250,000人
	(施設建設等の場合)			
	年間利用者数(目標)(人)		稼働率(目標)(%)	
住民への公表方法及び特記事項	町広報紙及びホームページに掲載して公表する。			

【成果指標と構成事業の関連性】

平成24年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① 小鹿野町魅力再発見ルート開発講座	ソフト 里山案内人の案内のレベルのより向上させるため、講師を招いて、里山案内人のスキルアップ講座を開催する。	200
② 尾ノ内溪谷ポスター・チラシ作成事業	間接補 町から、小鹿野両神観光協会に対して事業費を補助金として交付し、尾ノ内溪谷のポスター及びチラシを作成し、配付する。	315
③ 観光トイレ設置事業	ハード 観光ルート上の(伊豆沢橋、龍頭神社)に観光トイレ(水洗式)を整備し、観光客の利便性と快適性を向上する。	14,033
合計		14,548

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	里山案内人よってがっせえのメンバーを対象としたスキルアップ講座の実施により、普段は気づかない町の魅力の案内力を向上する。また、ポスター及びチラシが完成し次第、町の観光案内所、公共施設等で配付し広くPRを図る。
成果指標の達成見込み	伊豆沢の天気占いなどの地域に伝わる祭りや尾ノ内溪谷の新緑や氷柱などが脚光を浴びてきており、これらを活用した散策ルートは人気が高い上に、ルート上に清潔なトイレが整備されることにより、更に人気が高まると思われるので達成できると見込んでいる。